

平成27年6月5日発行 第11号 No. 3

木造住宅の耐震診断・耐震改修を支援します

地震に強い安全なまちづくりのため、木造住宅の耐震診断を支援します。

高萩市木造住宅耐震診断士派遣事業

募集期間	平成27年6月8日（月）から7月31日（金）まで（土日祝日を除く）
募集戸数	20戸（先着順。定数になり次第締切り）
費用	2,000円
申込資格	以下の要件全てを満たす木造住宅の所有者で、市税の滞納の無い方 ① 1戸建て木造専用住宅又は店舗等併用住宅（床面積の1/2以上が住宅であるものに限る） ② 建築確認が昭和56年5月31日以前（旧耐震基準） ③ 階数が2階以下で延べ床面積30㎡以上 ④ 在来軸組構法又は桝組壁工法（ツーバイフォー工法） ⑤ 震災の影響が少ない建物（り災証明：一部損壊、無被害） ⑥ 過去に市から耐震診断士の派遣を受けていないこと

耐震改修設計（精密診断法）及び耐震改修工事の費用の一部を補助します。

木造住宅耐震化促進補助事業

受付期間	平成27年6月8日（月）から11月6日（金）まで（土日祝日を除く）
募集戸数	各3戸（先着順。定数になり次第締切り）
補助金額	耐震改修設計・工事に要する額の1/3以内の額（千円未満切捨） ◆耐震改修設計に要する費用：10万円（補助限度額） ◆耐震改修工事に要する費用：30万円（補助限度額）
申込資格	下記の要件の全てに該当する住宅の所有者で、自己の居住のために耐震改修設計又は工事（市内の事業者を利用）を行い、かつ市税の滞納がない方 ① 1戸建て木造専用住宅又は店舗等併用住宅（床面積の1/2以上が住宅であるものに限る） ② 建築確認が昭和56年5月31日以前（旧耐震基準） ③ 階数が2階以下で延べ床面積30㎡以上 ④ 耐震改修設計：耐震診断（一般診断法）による上部構造評点が1.0未満 ⑤ 耐震改修工事は、耐震改修設計による上部構造評点が1.0以上（0.3以上増加） ⑥ 耐震改修設計・耐震改修工事いずれの場合でも平成28年3月末までに完了するもの ⑦ 在来軸組構法又は桝組壁工法（ツーバイフォー工法）

※悪質な業者による勧誘にご注意ください。市の職員による訪問や電話で耐震診断を勧めることはありません。

○問合せ先 高萩市役所 都市整備課 建築指導検査グループ

TEL 23-7034

表

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給のお知らせ


戦後 70 周年に当たり、戦没者等の遺族に第十回特別弔慰金が支給されます。

支 給 対 象 者	平成 27 年 4 月 1 日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位の遺族 1 人。	
	戦没者等の死亡当時の遺族で	
	1	平成 27 年 4 月 1 日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
	2	戦没者等の子
	3	戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹 （戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。）
	4	上記 1 から 3 以外の戦没者等の三親等内の親族（甥・姪等） （戦没者等の死亡時まで引続き 1 年以上の生計関係を有していた方に限ります。）
支給内容	額面 25 万円、5 年償還の記名国債	
請求期間	平成 27 年 4 月 1 日から平成 30 年 4 月 2 日まで ※請求期間を過ぎると第十回特別弔慰金を受けることができなくなります。	

○請求・問合せ先 高萩市役所 社会福祉課 社会福祉グループ
TEL 23-7030

自衛隊「夏休みキャンプ教室」参加者募集！

夏休み恒例の自衛隊「夏休みキャンプ教室」を実施します。小学生のお子様と一緒に、ぜひご参加ください。

日 時	平成 27 年 7 月 25 日（土）午前 10 時～ 平成 27 年 7 月 26 日（日）午後 2 時（1泊2日）	
場 所	陸上自衛隊勝田駐屯地（ひたちなか市勝倉 3433）	
募集人員	70 人（応募者多数の場合は抽選）	
内 容	自衛隊テント設営、飯ごう炊飯、キャンプファイヤーなど	
参加資格	県内在住の小学生（保護者 1 人同伴）	
参加費	1 人 2,500 円	
応募要領	参加希望者全員の①氏名（ふりがな）②生年月日③年齢④学年⑤性別⑥住所⑦電話番号を記入の上、勝田駐屯地広報班宛て往復ハガキでお申し込みください。	
応募締切	平成 27 年 6 月 19 日（金）必着	

○申込・問合せ先 陸上自衛隊 勝田駐屯地 広報班
〒312-8509 ひたちなか市勝倉 3433
TEL 029-274-3211（内線 291）